

# DEI製 2段階ショックセンサー 504D 参考説明書

注意：本説明書は 当社製品TSEC-01 使用のために必要最小限を記載したものです。  
2段階ショックセンサー504Dは当社開発製品ではございませんので、下記内容を保証するものではありません。  
必ず正規の取付け説明書を“Directed ELECTRONIC,INC.社”にてご覧いただき、各自の責任において取り付け願います。

## 機能

車体に加えられた振動を検出し、その検出強さにより 予備警報、本警報信号 の2種類を発信します。

## 配線説明

- 赤 : センサー装置の電源。 常時12V配線に接続します。
- 黒 : センサー装置のボディーアース。  
TSEC-01の”各種オプションセンサー起動コントロール配線”に接続します。
- 緑 : 振動検出の 予備警報信号送出配線。 センサーが異常を検出すると 約0.5秒間 ボディーアースとなります。  
本線は下記いずれかの配線に結線します。  
TSEC-01本体 の 各種オプションセンサー警告送出配線  
VIPPERボイスユニット516U の 予備警報入力(緑線)  
VIPPERボイスユニット516L の カスタムボイス1(青/白線)
- 青 : 振動検出の 本警報信号送出配線。 センサーが異常を検出すると 約1秒間 ボディーアースとなります。  
本線は TSEC-01本体 の 各種オプションセンサー警告送出配線 に結線します。  
(予備警報信号配線をTSEC-01本体に接続する場合は未結線でも大丈夫です)

## 設置場所

室内ステアリングポスト、トランク内など、外部からの振動が伝わりやすい場所

※センサー2台を車両前後に併設して、各センサー感度を下げて誤動作を防止することも可能です。

## センサー感度調整方法

センサー本体の感度調整ボリュームを時計回りにまわすと高感度に、反時計回りにまわすと低感度になります。  
感度調整はセンサー設置後に、細い プラスドライバー などを使用して実施してください。